

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
【基本的事項及び就労状況や就労意識についておうかがいします】					
1		令和5年4月1日現在のあなたの年齢を記入してください。	数字	満（ ）歳	
2		あなたの性別をお答えください。	単一	1. 男性 2. 女性 3. その他	
3		あなたが現在働いている（調査票が配布された）事業所・施設を運営する法人の種別は次のうちどれですか。	単一	1. 民間営利法人 2. 社会福祉法人 3. 医療法人 4. NPO法人 5. 社団法人・財団法人 6. その他（ ） 7. わからない	
4		あなたが現在働いている事業所・施設の種別は次のうちどれですか。	単一	1. 居宅介護支援事業所 2. 特別養護老人ホーム（地域密着型を含む） 3. 介護老人保健施設 4. 介護医療院 5. 特定施設入居者生活介護事業所 6. グループホーム 7. 小規模多機能型居宅介護事業所 8. 看護小規模多機能型居宅介護事業所 9. 地域包括支援センター <input checked="" type="checkbox"/> 10. その他（ ）	
5		現在働いている事業所・施設における勤務形態は次のうちどれですか。	単一	1. 専従（常勤） 2. 専従（非常勤） 3. 兼務（常勤） 4. 兼務（非常勤）	専従70.5%、常勤82.6%
6		下記①は、項番5で「3」「4」（兼務）と回答した方のみ、お答えください。 ①現職場で兼務している職種は何ですか。	複数	1. 介護職員 2. 看護職員 3. 生活相談員 4. 事務員 5. 施設長 6. 管理者 7. その他（ ）	
7		現在働いている事業所・施設における介護支援専門員としての在籍年数と、以前の勤務先を含めた介護支援専門員としての通算経験年数をお答えください。	数字	① 現在働いている事業所・施設における介護支援専門員としての在籍年数 約（ ）年（ ）か月 ② 介護支援専門員としての通算経験年数 約（ ）年（ ）か月	

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
8		主任介護支援専門員の資格をお持ちですか。	単一	1. 持っている 2. 持っていない	「持っている」26.9%
9		下記①～②は、項番8で「1. 持っている」と回答した方のみ、お答えください。 ①主任介護支援専門員として行っている業務は何ですか。	複数	1. 介護支援専門員に対する身近な相談対応 2. 介護支援専門員への個別指導・同行訪問 3. 支援困難事例への対応 4. 地域の介護支援専門員における資質向上に向けた取り組み（事例検討会等） 5. 地域包括ケアの体制づくり、社会資源の把握・開発 6. 地域包括支援センターとの連携・協働 7. 医療機関・介護サービス事業者・他職種との連携体制の構築 8. 主任介護支援専門員同士の連携・ネットワークづくり 9. その他（ ） 10. 特にない	「介護支援専門員に対する身近な相談対応」が最も多く74.6%
10		主任介護支援専門員としてどのような支援の充実が必要ですか。	複数	1. 地域包括支援センターの主任介護支援専門員との連携体制の構築支援 2. 主任介護支援専門員の役割の明確化 3. 主任介護支援専門員の業務を行う為の体制づくり 4. 地域の社会資源の把握・ネットワークづくり支援 5. 介護予防・自立支援に資するケアマネジメントについての啓発 6. 主任介護支援専門員の資質向上を目的とした研修会の開催 7. スーパーバイズ等の活動の場の提供 8. その他（ ） 9. 特にない	「主任介護支援専門員の役割の明確化」が最も多く53.3%、次いで「主任介護支援専門員の資質向上を目的とした研修会の開催」が51.6%
11		あなたは、介護支援専門員以外にどのような保健医療福祉関係の資格をお持ちですか。	複数	1. 介護福祉士 2. 社会福祉士 3. 看護師・准看護師 4. 訪問介護員（ホームヘルパー） 5. その他（ ） 6. 持っていない	「介護福祉士」が最も多く80.4%
12		現在働いている事業所・施設において、介護支援専門員として勤務する ①1ヶ月あたりの平均勤務日数 ②1ヶ月あたりの平均勤務時間（超過勤務時間を含む） ③1ヶ月あたりの平均超過勤務時間（超過勤務手当の有無は問いません） をお答えください。	数字	① 1ヶ月あたりの平均勤務日数 平均約（ ）日 ② 1ヶ月あたりの平均勤務時間（超過勤務時間を含む） 平均約（ ）時間 ③ 1ヶ月あたりの平均超過勤務時間（超過勤務手当の有無は問いません） 平均約（ ）時間	

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
13		現在働いている事業所・施設において、あなたの昨年の「年収」はどのくらいですか。雇用期間が1年未満の方は、1年間の年収を想定してお答えください。	単一	1. 103万円未満 2. 103万円以上130万円未満 3. 130万円以上200万円未満 4. 200万円以上250万円未満 5. 250万円以上300万円未満 6. 300万円以上350万円未満 7. 350万円以上400万円未満 8. 400万円以上500万円未満 9. 500万円以上600万円未満 10. 600万円以上	
14		現在働いている事業所・施設に就職した主なきっかけは何ですか。	単一	1. 新聞広告等の求人募集に応募 2. 就職相談会、説明会に参加 3. 就職情報誌の情報 4. インターネットの情報 5. 開業 6. 家族、知人の紹介 7. 事業所職員からの勧誘 8. 公共職業安定所を通じて応募 9. 人材派遣会社の紹介 10. その他（ ）	「公共職業安定所を通じて応募」が最も多く19.6%、次いで「家族、知人の紹介」が18.3%
【介護支援専門員業務全般についておうかがいします】					
15		あなたは、介護支援専門員の仕事に働きがいを感じていますか。	単一	1. とても働きがいを感じている 2. 働きがいを感じつつある 3. 働きがいをほとんど感じない 4. 働きがいを全く感じない	「とても働きがいを感じている」35.0%、「働きがいを感じつつある」49.3%
16		あなたは、ケアマネジメント業務を行う上での課題としてどのようなことをお考えですか。	複数 3つまで	1. 多問題事例のケアマネジメントの方法が分からない 2. 認知症ケアの方法が分からない 3. 医療機関との連携がうまくとれない 4. 制度にまたがる支援調整が難しい（障害・生活困窮など） 5. 利用者および家族がサービスの必要性を理解していない 6. 忙しくて利用者の意見、要望を聞き調整する時間が十分取れない 7. サービス事業者との連携がうまくとれない 8. サービス提供事業者に関する情報が少ない 9. 所属事業所の関連事業者のサービスに偏る 10. 介護保険外サービスの種類が少ない 11. 介護支援専門員業務以外の事務量が多い 12. 相談できる人が身近にいない 13. 基準省令、基準条例の解釈が難しい 14. 経済面での調整が難しい 15. その他（ ） 16. 特にない	「制度にまたがる支援調整が難しい（障害・生活困窮など）」が最も多く49.6%、次いで「介護支援専門員業務以外の事務量が多い」が35.7%

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
17		ケアマネジメント業務の中で、どのようなことに負担を感じていますか。	複数 3つ まで	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 利用者や家族に対する業務内容の説明と同意</li> <li>2. 課題分析（アセスメント）のための訪問・面接など</li> <li>3. サービス担当者会議の開催・調整</li> <li>4. ケアプラン原案に対する利用者・家族の合意</li> <li>5. ケアプランの交付（書類の作成など）</li> <li>6. モニタリングのための訪問・面接など</li> <li>7. 主治医や医療機関との連絡調整</li> <li>8. 利用者や事業者の苦情対応</li> <li>9. 要介護認定などの申請代行</li> <li>10. 介護報酬請求業務</li> <li>11. 夜間や休日対応の当番</li> <li>12. 公休日の相談対応</li> <li>13. 制度についての説明</li> <li>14. 担当件数を多く抱えている</li> <li>15. 所属事業所内の相談協力体制が整っていない</li> <li>16. その他（ ）</li> <li>17. 特になし</li> </ol>	「サービス担当者会議の開催・調整」が最も多く31.7%、次いで「主治医や医療機関との連絡調整」が26.7%
18		ケアマネジメント業務の中で、分からないことや困ったことがあったときに誰に相談しますか。	複数 3つ まで	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 同一事業所の介護支援専門員</li> <li>2. 他事業所の介護支援専門員</li> <li>3. 地域の主任介護支援専門員</li> <li>4. 千葉県介護支援専門員協議会</li> <li>5. 地域包括支援センター</li> <li>6. 松戸市役所</li> <li>7. 千葉県庁</li> <li>8. 千葉県国民健康保険団体連合会</li> <li>9. サービス提供事業者</li> <li>10. 医療機関</li> <li>11. 在宅医療・介護連携支援センター</li> <li>12. 松戸歯科医師会口腔ケアセンター</li> <li>13. その他（ ）</li> <li>14. 相談できる相手がいない</li> <li>15. 困ったりすることはない</li> </ol>	「同一事業所の介護支援専門員」が最も多く75.3%、次いで「松戸市役所」が44.7%、「地域包括支援センター」が44.3%

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
19		担当利用者に対し、ケアマネジメント業務以外に、次のような支援を行っていますか。	複数	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 受診同行</li> <li>2. 受診への送迎</li> <li>3. 緊急入院した場合の対応・手続き</li> <li>4. 救急車への同乗（例：障害・生活困窮などの関係機関との連携など）</li> <li>5. 介護サービスで対応できない家事（例：家具の移動、電球交換など）</li> <li>6. 介護保険以外の各種申請（給付金など）</li> <li>7. 介護サービス以外の利用時の立会い（例：ガスの点検、電気器具の設置など）</li> <li>8. 徘徊時の捜索、捜索依頼等の対応</li> <li>9. 金銭に関すること</li> <li>10. 薬局への処方箋の提出、受け取り</li> <li>11. 利用者以外の家族に対する支援</li> <li>12. その他（ ）</li> <li>13. 行っていない</li> </ol>	「受診同行」が最も多く65.6%、「緊急入院した場合の対応・手続き」が45.2%、「介護保険以外の各種申請（給付金など）」が42.5%
20		介護支援専門員として働く中で、これまでに利用者や家族からハラスメントを受けたことはありますか。	単一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 受けたことがある</li> <li>2. 受けたことがない</li> </ol>	「受けたことがある」39.9%
21		下記①～②は、項番20で「1. 受けたことがある」と回答した方のみ、お答えください。 ①その内容として、あてはまるものを教えてください。	複数	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 身体的暴力（例：物を投げつけられる、唾を吐かれるなど）</li> <li>2. 精神的暴力（例：攻撃的な態度で大声を出される、人格を否定される発言をされるなど）</li> <li>3. セクシャルハラスメント（例：不必要に身体に接触される、性的発言を繰り返されるなど）</li> <li>4. その他（ ）</li> </ol>	「精神的暴力」90.1%
22		②その際の相談状況を教えてください。	単一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 些細な内容でも相談した</li> <li>2. 内容によっては相談した</li> <li>3. 相談しなかった</li> </ol>	
23		下記③は、項番22で「1」「2」（相談した）と回答した方のみ、お答えください。 ③その際に相談した相手を教えてください。	複数	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 上司</li> <li>2. 公的機関</li> <li>3. 職場の同僚</li> <li>4. 労働組合</li> <li>5. 部下</li> <li>6. 所属法人の相談窓口</li> <li>7. 友人・知人・家族</li> <li>8. その他（ ）</li> </ol>	「上司」が最も多く73.9%
24		以下のケアマネジメント業務における、ICT（電子データによるコンピュータ処理等情報通信技術）の活用状況についてお答えください。 ① 利用者・家族からの相談受付業務	単一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 活用している</li> <li>2. 活用していない</li> </ol>	「活用している」30.6%
25		② 利用者のアセスメント	単一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 活用している</li> <li>2. 活用していない</li> </ol>	「活用している」49.1%
26		③ ケアプラン作成	単一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 活用している</li> <li>2. 活用していない</li> </ol>	「活用している」56.4%

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
27		④ 給付管理	単一	1. 活用している 2. 活用していない	「活用している」62.1%
28		⑤ サービス事業所への連絡（提供票の配信含む）	単一	1. 活用している 2. 活用していない	「活用している」31.7%
29		⑥ モニタリング管理	単一	1. 活用している 2. 活用していない	「活用している」50.7%
30		⑦ サービス担当者会議の情報共有	単一	1. 活用している 2. 活用していない	「活用している」34.1%
31		⑧ 医療機関との連携	単一	1. 活用している 2. 活用していない	「活用している」22.5%
32		人工知能（AI）を活用したケアプランソフトウェアを利用してみたいと思いますか。	単一	1. すでに利用している 2. 是非利用してみたい 3. 試しに利用してみたい 4. あまり利用しようとは思わない 5. 全く利用しようとは思わない	「試しに利用してみたい」52.4%
【ケアプランの作成状況等についておうかがいします】					
33		令和5年3月の担当ケアプラン件数（実績）を介護・予防それぞれにお答えください。	数字	① 介護ケアプラン ( ) 件 ② 予防ケアプラン（要支援者・事業対象者） ( ) 件	
34		現在担当しているケアプラン件数について、どのようにお考えですか。	単一	1. 多い 2. やや多い 3. ちょうどよい 4. やや少ない 5. 少ない	「ちょうどよい」46.9%、「多い」「やや多い」と回答した割合は34.8%
35		（居宅介護支援事業所に勤務する方のみ、お答えください。） あなたは、地域包括支援センターから介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの委託を受けることについて、どのようにしたいとお考えですか。	単一	1. できるだけ受けようになりたい 2. ある程度受けようになりたい 3. どちらともいえない 4. 積極的に受けたいとは思わない 5. 全く受けたいとは思わない 6. 受けたい気持ちはあるが受けられない	「できるだけ受けようになりたい」「ある程度受けようになりたい」39.9%
36		（居宅介護支援事業所に勤務する方のみ、お答えください。） 予防ケアプランの委託を受けるにあたり課題と感じていることは何ですか。	複数	1. 介護ケアプランと比較し、報酬が安価 2. 作成書式が介護ケアプランと異なり手間がかかる 3. 委託元（地域包括支援センター）との調整が必要 4. 予防サービスを提供する事業者の数が少ない 5. 介護ケアプランと異なる基準省令・条例を理解するのが負担 6. 委託を受ける人的余裕がない 7. その他 ( )	
37		日常生活の自立に向けた利用者の希望や目標を利用者や家族と共有し、自立支援・重度化防止を意識した介護を行うことについて説明を行っていますか。	単一	1. いつも意識して説明している 2. ある程度意識して説明している 3. あまり意識して説明していない 4. 全く意識していない	「いつも意識して説明している」30.2%

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
38		あなたがケアプランの作成に際し、現在特に困っていることや、これまで特に困ったことはありますか。	複数 3つ まで	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. アセスメント結果を容易にケアプランへ反映できないケースがある</li> <li>2. 利用者本人と家族との意見が異なる時の調整が難しい</li> <li>3. ケアプランの短期、長期目標の設定が難しい</li> <li>4. 認知症の利用者、医療行為が必要な利用者等のケアプラン作成が難しい</li> <li>5. 利用者や家族から必要以上のサービス提供を求められる</li> <li>6. サービス提供体制が不十分で、利用者のニーズに対応できない</li> <li>7. 医療機関（主治医等）との連携が確立できていない</li> <li>8. サービス担当者会議の開催事務が煩雑</li> <li>9. 認定結果の判明が遅い</li> <li>10. インフォーマルサービスについての情報がない</li> <li>11. 基準省令、基準条例の解釈が難しい</li> <li>12. 総合事業についての説明が難しい</li> <li>13. 介護支援専門員業務以外の事務量が多く、業務範囲が不明確</li> <li>14. その他（ ）</li> <li>15. 特にない</li> </ol>	利用者本人と家族との意見が異なる時の調整が難しい」が最も多く43.8%
39	追加	ケアプランを作成する上で、介護保険外サービスを盛り込んでいますか。 ※保険外サービスとは、介護保険給付の対象とはならないものの、高齢者のニーズに対応するサービスです。例えば、散歩や趣味のための外出の付き添いや、家族への食事・掃除・買い物等の家事援助、認知症の方の単なる見守り、宿泊サービスなどのことです。	単一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. すでに盛り込んでいる</li> <li>2. 盛り込んでいきたい</li> <li>3. 盛り込みたいと思わない</li> <li>4. わからない</li> </ol>	
40	追加	項番39で「3. 盛り込みたいと思わない」と回答した方のみ、お答えください。 保険外サービスを盛り込みたいと思わない理由は何ですか。	単一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ニーズがない</li> <li>2. 保険外サービスを提供できる事業所がない</li> <li>3. 料金が高い</li> <li>4. その他（ ）</li> </ol>	
41		ケアプランを作成する上で、インフォーマルサービスや地域の互助活動をプランに盛り込んでいますか。	単一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 必ず盛り込んでいる</li> <li>2. できるだけ盛り込んでいる</li> <li>3. 積極的には盛り込んでいない</li> <li>4. 盛り込んでいない</li> </ol>	「できるだけ盛り込んでいる」49.8%
42	追加	下記①は、項番41で「1」「2」（盛り込んでいる）と回答した方のみ、お答えください。 ①どのようなインフォーマルサービスや地域の互助活動を盛り込んでいますか。	複数	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「元気応援くらぶ」などの通いの場</li> <li>2. 地域ボランティアへの参加</li> <li>3. シニアクラブ(老人クラブ)などの活動促進</li> <li>4. 民生委員との連携</li> <li>5. オレンジ協力員からのサポート</li> <li>6. 高齢者支援連絡会による見守り</li> <li>7. 地区社会福祉協議会の活用</li> <li>8. その他（ ）</li> </ol> <p>※注釈：オレンジ協力員とは、認知症に関する専門職と連携し認知症の方やその家族を支援するボランティアで、認知症サポーター養成講座を受講し市から登録を受けた方のことをいいます。）</p>	

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
43		ケアプランを作成する上で、インフォーマルサービスや地域の互助活動についての情報をどこから得ていますか。	複数 3つ まで	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 同一事業所の介護支援専門員</li> <li>2. 他事業所の介護支援専門員</li> <li>3. 地域の主任介護支援専門員</li> <li>4. 地域包括支援センター</li> <li>5. 松戸市役所</li> <li>6. サービス提供事業者</li> <li>7. 医療機関</li> <li>8. 地域ケア会議</li> <li>9. 松戸市在宅医療・介護事業者情報検索システム</li> <li>10. 介護給付以外の相談受付マニュアル</li> <li>11. 利用者、家族</li> <li>12. 町会・自治会関係者</li> <li>13. 民生委員</li> <li>14. 社会福祉協議会</li> <li>15. 高齢者支援連絡会</li> <li>16. 生活支援コーディネーター</li> <li>17. インターネット</li> <li>18. その他（ ）</li> <li>19. 情報を得ていない</li> </ol> <p>※生活支援コーディネーターとは、地域に不足する高齢者向け生活支援・介護予防サービスの創出などのために、多様な主体による多様な取組のコーディネート（調整）を行う人をいいます。</p>	「同一事業所の介護支援専門員」が最も多く54.8%、次いで「地域包括支援センター」が42.5%
44	追加	（居宅介護支援事業所の方のみ、お答えください。） （看護）小規模多機能型居宅介護のサービスについて、利用者に紹介したことがありますか。	単一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ある</li> <li>2. ない</li> </ol>	
45	追加	項番44で「1. ある」と回答した方のみ、お答えください。 （看護）小規模多機能型居宅介護のサービスを利用者に紹介した理由は何ですか。	複数	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 臨機応変な対応ができる</li> <li>2. 緊急対応ができる</li> <li>3. レスパイト</li> <li>4. 通所、訪問、宿泊でサービス提供者が変わらないため</li> <li>5. 在宅での生活を継続できるため</li> <li>6. 定額制であるため</li> <li>7. その他（ ）</li> </ol>	
46	追加	項番44で「1. ない」と回答した方のみ、お答えください。 （看護）小規模多機能型居宅介護のサービスを利用者に紹介したことがない理由は何ですか。	複数	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ケアマネジャーが替わる</li> <li>2. サービスを提供できる事業所がない</li> <li>3. （看護）小規模多機能型居宅介護に合う利用者がいない</li> <li>4. （看護）小規模多機能型居宅介護の利用者像がわからない</li> <li>5. 現在利用している通所介護やショートステイが利用できなくなる</li> <li>6. その他（ ）</li> </ol>	



## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
47	追加	項番44で「1. ある」と回答した方のみ、お答えください。 勧めてよかった点がございましたらご記入ください。	自由記載		
48	追加	項番44で「1. ない」と回答した方のみ、お答えください。 勧めて悪かった点がございましたらご記入ください。	自由記載		
49	追加	（居宅介護支援事業所の方のみ、お答えください。） 定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービスについて、利用者に紹介したことがありますか。	単一	1. ある 2. ない	
50	追加	項番49で「1. ある」と回答した方のみ、お答えください。 定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービスを利用者に紹介した理由は何ですか。	複数	1. 日中・夜間を通じたサービス 2. 緊急対応ができる 3. 在宅での生活を継続できるため 4. 定額制であるため 5. その他（ ）	
51	追加	項番49で「1. ない」と回答した方のみ、お答えください。 定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービスを利用者に紹介したことがない理由は何ですか。	複数	1. サービスを提供できる事業所がない 2. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護に合う利用者がいない 3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用者像がわからない 4. その他（ ）	
52	追加	（小規模多機能型居宅介護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所の方のみ、お答えください。） 令和5年4月1日現在であなたが担当している利用者は、どの機関から紹介されましたか。	数字	① 地域包括支援センター ( )人 ② 居宅介護支援事業所 ( )人 ③ 病院 ( )人 ④ その他 ( )人	
53	追加	ケアプラン作成時やアセスメント時にどのような人からのアドバイスが欲しいですか。	複数	1. 医師 2. 歯科医師 3. 薬剤師 4. リハビリ職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士） 5. 訪問看護師 6. 歯科衛生士 7. 管理栄養士 8. 保健師 9. 主任介護支援専門員 10. 社会福祉士 11. 生活支援コーディネーター 12. 精神保健福祉士 13. その他（ ）	
54		介護支援専門員地域同行型研修について、どのようにお考えですか。 ※介護支援専門員地域同行型研修とは、地域における人材育成の観点から介護支援専門員の実務能力の向上と主任介護支援専門員の指導力の向上を図ることを目的に、現場実習に主眼を置いた研修プログラム。主任介護支援専門員が地域の介護支援専門員に助言指導を行う。	単一	1. とても興味がある 2. やや興味がある 3. あまり興味がない 4. 興味がない	「とても興味がある」9.7%、「やや興味がある」36.6%

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
55		介護支援専門員のスキルアップとして取り組んでいることはありますか。	複数 3つ まで	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 研修会の開催</li> <li>2. 研修会の参加</li> <li>3. 事例検討会の開催</li> <li>4. 事例検討会の参加</li> <li>5. 個別に指導をしている</li> <li>6. 個別に指導を受けている</li> <li>7. ケア会議への参加・事例提供</li> <li>8. その他（ ）</li> <li>9. 特になし</li> </ol>	「研修会の参加」が最も多く79.5%となり、次いで「事例検討会の参加」が53.3%
【居宅サービス事業者等との関わりについておうかがいします】					
56		今後、連携がより必要と考えるのは、どのような関係機関・関係者ですか。	複数	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 介護分野の関係機関・関係者</li> <li>2. 地域包括支援センター</li> <li>3. 子ども分野の関係機関・関係者</li> <li>4. 障害分野の関係機関・関係者</li> <li>5. 生活困窮分野の関係機関・関係者</li> <li>6. 町会・自治会</li> <li>7. 民生委員・児童委員</li> <li>8. 民間企業等</li> <li>9. その他（ ）</li> <li>10. 特になし</li> </ol>	「現在、十分に連携が図られているので、このままでよい」2.4%
57		(56の設問について) その理由をお答えください。	自由 記載	自由記載	
58		今後、高齢になっても住み慣れた地域（在宅）での生活を続けるために、地域において特に必要と思う生活支援はどのようなことですか。	複数 4つ まで	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日常的な掃除、洗濯及び炊事等の家事援助</li> <li>2. ごみ出し</li> <li>3. 食材や日用品等の買い物代行</li> <li>4. 草取りや水やり等の庭の手入れ</li> <li>5. ペットの世話</li> <li>6. 住民による声かけ、見守り</li> <li>7. 緊急通報装置等による安否確認</li> <li>8. 電話等による服薬確認</li> <li>9. 話し相手（傾聴）</li> <li>10. 移送ドライバー、通院介助や散歩補助等の外出支援</li> <li>11. 地域住民や事業所による無料の移送サービス</li> <li>12. 健康体操や筋力トレーニング等の運動指導、機会の提供</li> <li>13. 認知症予防のための脳トレーニングや運動教室</li> <li>14. スマートフォン等の使い方教室</li> <li>15. 地域交流の場として、サロンやコミュニティカフェの開設</li> <li>16. 弁当や食材配達等の配食</li> <li>17. 認知症の方の市民後見人等の権利擁護</li> <li>18. 介護家族等へのアドバイス、サポート</li> <li>19. その他（ ）</li> <li>20. 特になし</li> </ol>	「移送ドライバー、通院介助や散歩補助等の外出支援」が最も多く63.4%、次いで「ごみ出し」が54.4%

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
59		現在の松戸市における介護保険サービス利用者のニーズより多すぎると思う介護保険サービスをお答えください。	複数	1. 居宅介護支援事業所 2. 訪問介護事業所 3. 訪問入浴介護事業所 4. 訪問看護事業所 5. 訪問リハビリテーション事業所 6. 広域型通所介護事業所 7. 地域密着型通所介護事業所（療養通所含む） 8. 通所リハビリテーション事業所 9. 短期入所生活介護事業所 10. 短期入所療養介護事業所 11. 広域型特別養護老人ホーム 12. 地域密着型特別養護老人ホーム 13. 介護老人保健施設 14. 介護医療院 15. グループホーム 16. 小規模多機能型居宅介護事業所 17. 看護小規模多機能型居宅介護事業所 18. 認知症対応型通所介護事業所 19. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 20. 特定施設入居者生活介護事業所 21. 訪問型サービス 22. 通所型サービス 23. その他（ ） 24. 特になし	

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
60		現在の松戸市における介護保険サービスで利用者のニーズより少ないと思う介護保険サービスをお答えください。	複数	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 居宅介護支援事業所</li> <li>2. 訪問介護事業所</li> <li>3. 訪問入浴介護事業所</li> <li>4. 訪問看護事業所</li> <li>5. 訪問リハビリテーション事業所</li> <li>6. 広域型通所介護事業所</li> <li>7. 地域密着型通所介護事業所（療養通所含む）</li> <li>8. 通所リハビリテーション事業所</li> <li>9. 短期入所生活介護事業所</li> <li>10. 短期入所療養介護事業所</li> <li>11. 広域型特別養護老人ホーム</li> <li>12. 地域密着型特別養護老人ホーム</li> <li>13. 介護老人保健施設</li> <li>14. 介護医療院</li> <li>15. グループホーム</li> <li>16. 小規模多機能型居宅介護事業所</li> <li>17. 看護小規模多機能型居宅介護事業所</li> <li>18. 認知症対応型通所介護事業所</li> <li>19. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</li> <li>20. 特定施設入居者生活介護事業所</li> <li>21. 訪問型サービス</li> <li>22. 通所型サービス</li> <li>23. その他（ ）</li> <li>24. 特になし</li> </ol>	
【地域連携についておうかがいします】					
61		地域包括支援センターとの連携は図れていますか。	単一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 十分できている</li> <li>2. 概ねできている</li> <li>3. あまりできていない</li> <li>4. できていない</li> </ol>	
62		地域包括支援センターとのさらなる連携を図るために、必要と感じていることは何ですか。	複数	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域包括支援センターの役割の周知</li> <li>2. 地域包括支援センターへの相談内容や相談方法の周知</li> <li>3. 支援困難事例等への同行訪問</li> <li>4. 担当者会議の出席</li> <li>5. 地域ケア会議や事例検討への参加</li> <li>6. 交流会などを通じた関係性構築</li> <li>7. その他（ ）</li> </ol>	
63	追加	地域包括支援センターに困難対応事例や虐待（疑い含む）事例等について相談したことがありますか。	単一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 過去1年以内に相談した</li> <li>2. 1年以上前だが相談したことがある</li> <li>3. 相談したことがない</li> </ol>	

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
64	追加	貴事業所・施設では地域包括支援センターが主催する研修や会議に参加していますか。	単一	1. 定期的に参加している 2. ある程度、参加している 3. 参加したことがない	
65		医療機関・医療関係者との連携は図られていますか。	単一	1. 十分できている 2. 概ねできている 3. あまりできていない 4. できていない	
66		医療機関・医療関係者とさらなる連携を図るために、必要と感じていることは何ですか。	複数 3つ まで	1. 利用者について医療と介護関係者間で情報共有ができるシステム（連携シートやICT） 2. 医療従事者を含めた多職種でのカンファレンス・会議等の機会 3. 市民への在宅医療についての啓発 4. 在宅医療を提供する医療機関・薬局・訪問看護ステーション等の情報 5. 利用者が入院した際に入院先医療機関との情報共有 6. 利用者の退院にむけた入院先医療機関とのカンファレンスの実施 7. 24時間連絡を対応可能な在宅療養支援病院・診療所の充実 8. 市民へのACP*（アドバンス・ケア・プランニング）についての啓発 ACP*：人生の最終段階の医療・ケアについて、本人が家族等や医療・ケアチームと事前に繰り返し話し合うプロセス 9. 医療・介護関係者間での利用者のACPIについての情報共有 10. 介護関係者におけるACPの学習機会 11. その他（ ） 12. わからない	
67	追加	松戸市在宅医療・介護連携支援センター※に相談をしたことがありますか。 ※市内の医療・介護関係者・地域包括支援センター等のための在宅医療・介護連携に関する相談窓口です。	単一	1. 過去1年以内に相談した 2. 1年以上前だが相談したことがある 3. 相談したことがない	
68	追加	項番67について、3. 相談したことがない、と答えた方のみお答えください。その理由は何ですか。	単一	1. センターを知らない 2. センターの存在は知っているが、役割を知らない 3. 相談する方法が分からない 4. どのような事例を相談すればいいか分からない 5. その他（ ）	
69		地域ケア会議にどのくらい参加していますか。	単一	1. 定期的に参加している 2. ある程度参加している 3. 参加したことがない 4. 地域ケア会議を知らない	

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
70		地域ケア会議（地域個別ケア会議・自立支援型個別ケア会議）では困難事例や自立支援に資する事例の検討を行っています。これらの会議に事例提供することについてどう考えますか。	単一	1. ぜひ提供したい 2. 提供してもよい 3. あまり提供したくない 4. 提供したくない	
71		項番70で「3. あまり提供したくない」「4. 提供したくない」と回答した方のみ、お答えください。その理由は何ですか。	複数	1. 検討に適した事例がない（困っていない） 2. 事例提供のための資料を作成する時間がない 3. 地域ケア会議の日時に都合がつかない 4. 支援方針について批判されるのではないかと不安 5. その他（ ） 6. わからない	
72	追加	令和3年度介護報酬改定・基準省令改正によって、すべての介護事業所における高齢者虐待防止のための体制整備等の取り組みが義務化されています。（3年間の経過措置） 貴事業所における高齢者虐待防止の取り組みの状況はいかがですか。 （1）虐待の防止のための対策を検討する委員会の設置	単一	①すでに設置している ②設置時期が決まっている ③設置時期は未定 ⇒③設置時期は未定 と回答した方は、その理由をご記入ください （ ）	
73	追加	（2）虐待の防止のための指針の作成	単一	①すでに作成している ②作成時期が決まっている ③作成時期は未定 ⇒③作成時期は未定 と回答した方は、その理由をご記入ください （ ）	
74	追加	（3）虐待の防止のための従業者に対する研修	単一	①すでに実施している ②実施時期が決まっている ③実施時期は未定 ⇒③実施時期は未定 と回答した方は、その理由をご記入ください （ ）	
75	追加	（4）虐待の防止に関する措置を適切に実施するための担当者	単一	①すでに配置している ②配置時期が決まっている ③配置時期は未定 ⇒③配置時期は未定 と回答した方は、その理由をご記入ください （ ）	

## アンケート調査設問一覧表 ⑨介護事業所従事者調査（介護支援専門員）

項番	対応	質問	回答種別	回答	前回調査の結果
【松戸市への要望についておうかがいします】					
76		施設・事業所の介護支援専門員として、松戸市に対して望むことはどのようなことですか。	複数 3つ まで	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 介護保険に関する最新・適切な情報提供</li> <li>2. スキルアップ（育成）のための研修の支援</li> <li>3. 給付管理等に関する相談体制の充実</li> <li>4. 事業所への指導・監査の徹底</li> <li>5. 地域包括支援センターの対応力向上</li> <li>6. 市民への自立支援や適正なサービス利用についての啓発</li> <li>7. 処遇困難者への対応</li> <li>8. 事務手続きの簡略化</li> <li>9. 介護予防・日常生活支援総合事業のサービスの見直し</li> <li>10. ボランティアの育成</li> <li>11. 認知症に関する啓発</li> <li>12. 多職種連携への支援</li> <li>13. 医療介護連携への支援</li> <li>14. 災害・感染症対策の支援</li> <li>15. その他（     ）</li> <li>16. 特になし</li> </ol>	
77		高齢者保健福祉や介護保険に関してご意見がございましたらご自由にご記入ください。	自由 記載		